2019 年 6 月吉日

Ｘ線材料強度部門委員会委員　各位

Ｘ線材料強度部門委員会
委員長　八　代　浩　二

2019 年度Ｘ線材料強度部門委員会賞の推薦のお願い

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます.

さて，2019 年度はＸ線材料強度部門委員会賞として,以下に示します「業績賞」,「研究・開発賞」,「功労賞」を募集致します.

「業績賞」　：　Ｘ線材料強度に関する研究・技術において顕著な業績を上げたもの
「研究・開発賞」：　Ｘ線材料強度に関する研究・技術において新たな研究成果を上げ
かつ将来の発展が期待できるもの
「功労賞」　：　Ｘ線材料強度に関する研究・技術の発展および本部門委員会の活動に対し、
長年にわたって顕著な功績があったもの

つきましては，同封の 2019 年度Ｘ線材料強度部門委員会賞推薦書にご記入の上，該当者の推薦をお願いいたします．部門委員会賞の規定につきましては，次のファイルを参照下さい．（http://x-ray.jsms.jp/kitei/data/iinkaisho.pdf）．なお,「功労賞」の新設につきましては，委員会規程改定が必要です．来月開催の理事会審議となりますが，承認を前提とした推薦依頼であることをご承知おき下さい．推薦書作成に際し,電子ファイルが必要な方は,次の URL（http://x-ray.jsms.jp/bosyuu/suisen.doc）にてダウンロードが可能です.

また,次の事項について，平成 29 年度の部門賞選考委員会，平成 30 年度および 2019 年度幹事会において確認が行われたので推薦の参考にして下さい.

・委員会賞の対象者は，Ｘ線委員会に所属した経験のある個人とする.
・業績賞（研究）および研究・開発賞（研究）に推薦する場合，審査の対象とする論文は被推薦者が筆頭の論文 3 本以内とする．また，業績賞の場合，別紙に関連する論文リストを全て提示し，審査の対象とする論文 3 本以内を選択していただく.
・業績賞（技術）および研究・開発賞（技術）に推薦する場合，推薦のエビデンスは論文である必要はなく，製品開発でも構わない．また，チームで達成した業績および研究・開発においては，被推薦者のチーム内での役割を推薦状に明記していただく.

なお，推薦書および添付資料は，できるだけ電子ファイルに変換して e-mail にて送付頂きますようお願いいたします．ご多忙中とは存じますが，よろしくお願い申し上げます.

敬　具

推薦締切　2019 年 8 月 2 日（金）
推薦書送付先ならびに問合せ先
〒403-0004　山梨県富士吉田市下吉田 6-16-2
山梨県産業技術センター　富士技術支援センター
機械電子技術部　八代　浩二
Tel: 0555-22-2100　　e-mail：yatsushiro-vvm@pref.yamanashi.lg.jp

2019年度X線材料強度部門委員会賞推薦書（業績賞、研究・開発賞）

推薦年月日　　年　　月　　日
推薦者所属
推薦者氏名　　印

候補者　氏名 および勤務先	
部門委員会賞 種別（分野）	1．業績賞　（A 研究　　B 技術）　　2．研究・開発賞（A 研究　　B 技術）
授賞テーマ	

対象業績　授賞に関係する主要な業績3件以内を挙げ，業績の別刷を添付してください．業績賞（研究）の場合，業績に関する論文リストを添付してください．掲載誌等には，巻，号，pp.（西暦)も記入ください．

１．論文等題目
　掲載誌
　著者

２．論文等題目
　掲載誌
　著者

３．論文等題目
　掲載誌
　著者

推薦理由　（該当する研究・技術開発等の内容および理由を300字程度で記してください．）

2019年度Ｘ線材料強度部門委員会賞推薦書（功労賞）

推薦年月日　　年　　月　　日
推薦者所属
推薦者氏名　　印

候補者　氏名 および勤務先	
部門委員会賞 種別	功労賞
授賞テーマ	

対象業績　以下に示す授賞に関係する主要な業績を挙げ，必要に応じて関連する資料を添付してください．
役職に関する業績は、推薦時において在任期間終了後、概ね５年以内を対象とします．

・部門委員会幹事の役職を１５年以上歴任
・総括幹事、庶務幹事の役職を２期４年以上歴任
・部門委員長の役職を１期２年以上歴任
・小委員会活動に関する顕著な功績
・学会標準、ガイドラインなどの制定に関する顕著な功績
・その他、部門委員会の活性化や発展に関する顕著な功績

推薦理由　（該当する業績の内容および理由を300字程度で記してください．）